

気象庁発表 1か月平均気温予報(平成31年5月30日発表)



	6/1~7	6/8~14	6/15~28
北日本	高い	平年並か高い	平年並み
東日本	高い	高い	平年並か高い
西日本	高い	高い	平年並か高い



国立科学博物館 上野本館

気象観測の歴史に貢献

明 治19年(1886年)創業の株式会社小笠原計器製作所は、創業以来、気象測器造りを通して日本の気象観測に貢献し続けています。

この度、社内で長年、気圧測定の基本として使用してきたフォルタン水銀気圧計(*1)の使用終了に伴い、独立行政法人国立科学博物館(*2)に寄贈致しました。

その寄贈先である筑波研究施設(非公開)には、弊社の古い気象測器も多数保管されており、その保管品のひとつである「蒸発計」が東京上野の国立科学博物館の地球館2階にある「科学技術で地球を探る」をテーマとしたフロアに常設展示されています。

この「蒸発計」は、鳥や小動物が水を飲みにくるのを防ぐための防鳥針に囲まれた杯状の物で、貯めた水の深さの変化で蒸発量を測る測器です。諸国家機関で使われていた歴史的気象測器類と共に展示されています。

弊社の気象測器は現役の務めを終えた後も、過去から未来につながる科学技術に触れることができる国立科学博物館での歴史的な研究に役立っています。

*1 「トリチェリの真空」の原理を応用した気圧計

*2 調査研究、標本資料の収集・保管、展示・学習支援を推進している自然史・科学技術史に関する国立唯一の総合科学博物館



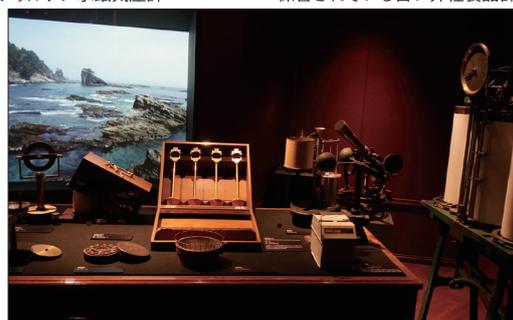
寄贈したフォルタン水銀気圧計



保管されている古い弊社製品群



蒸発計



地球館での展示